

研究科長 殿

履修保留申請書

私は海外サマープログラム等に参加するにあたり、理工学術院 HP 掲載の「履修保留/継続履修について」及び以下の注意事項を理解し、承認を得た以下の科目の履修保留を希望します。

所属	学科・専攻	学籍番号	CD —
学科・専攻 承認印	教員名 印 (※1)	氏名	

携帯電話： — —

E-Mail：

科目キー ※web シラバスで確認	クラス	科目名	担当教員名	担当教員承認印 (※2)
			先生	
			先生	
			先生	
			先生	
			先生	

提出期日：理工学術院 HP 参照【厳守】

提出場所：51 号館 1 階 理工学術院統合事務所 教学支援課

注意事項：

- 本制度は、海外大学のサマースクールへの参加など、留学を事由とする場合のみを対象とします。
受入先機関が発行した受入許可証等を添付してください。参加するプログラムの内容によっては、学科・専攻において本制度の利用が認められない場合があります。
- 学科・専攻の承認印 (※1) と科目担当教員の承認印 (※2) (サインも可) を必ず得てください。
学科・専攻の承認印 (※1) は、参加するプログラム内容、履修保留を希望する科目とあわせ、クラス担任・指導教員へ事前に相談し、承認を得てください。
科目担当教員の承認印 (※2) は、学科・専攻の承認を得た後、各科目担当教員へ当該科目の履修保留可否を相談し、承認を得てください。
なお、他学術院設置科目の履修保留を希望する場合は、事務所にご相談ください。
- 継続履修時に曜日時限が重複した科目の履修はできません。翌年度の履修計画と併せ、検討ください。
なお、該当科目の曜日時限変更による重複の場合も、重複履修等の特別対応はできません。
特に履修順序がある科目の場合には、継続履修し、単位取得するまでは前提条件を満たしません。
- 本申請時点では希望する継続履修は確約されていません。継続履修の希望年度 (学期) において、自身による申請に基づき、改めて担当教員の判断のうえ、継続履修可否を決定します。
- 履修保留は申請をした科目の履修年度の翌年度まで有効です。翌年度までに継続履修申請を行わなかった場合は、継続履修申請の権利を失います。
- 継続履修を行った年度・学期に成績付与、単位修得となります。